



# 学校報「二中の木」



友愛 不屈 自主  
校訓

【学校教育目標】

自主・不屈・友愛の精神を身に付け、未来を創る生徒の育成

【目指す生徒の姿】

- ① 自主 (J) : 自ら考え判断し行動する生徒
- ② 不屈 (F) : どんな困難も、乗り越えようとする生徒
- ③ 友愛 (Y) : 思いやりの心をもち、互いを尊重する生徒

能代市立能代第二中学校 NO.15

令和8年3月27日(金)

文責：校長

## 自分、学校のアップグレードを目指して！ ～修了式～

19日(木)、令和七年度修了式を行いました。生徒代表で、1年塚本鴻光さん、2年加藤朱莉さん、生徒会渡邊与宇汰さんがスピーチしました。どの生徒も、令和7年度を振り返り、新年度は何を頑張るのか、そして自分はどんな姿になりたいのか抱負を語りました。一つ学年が上がることを自覚し、向上心がうかがえる頼もしさを感じられるスピーチでした。新年度も、学校と保護者の皆さんと一緒に支えていきたいと思っています。

令和7年度、本校の教育活動に御理解と御協力をいただきましてありがとうございました。心から感謝いたします。



### ～修了式 校長の話から～

昨年の4月4日(金)に始業式をやってから、今日は350日目(1年生は入学してから347日目)です。(略) 350日前と比べて、自分が一番成長したこと、変わったことは何ですか。まずは、それをしっかりと分かってほしい。あなたたちの成長に無駄な日は一日も無かったはずです。

さて、来年の3月、2年生のあなたたちが卒業を迎えるまで、同じく350日くらいです。2年生、1年生の皆さん、350日後の自分をイメージしてみてください。どんな自分になっていたいですか。時間は不思議、みんな平等に同じ長さの時間を与られているのに、どう過ごすかによって350回の朝を過ごした一人一人の成長は大きく違ったものになるのです。「なりたい自分」、その姿をしっかりとイメージして、それを目標として大切な時間を過ごしてください。

私は、この1年間、皆さんに、二中生の目指す姿「JFY」について繰り返し言い続けてきました。先日の、卒業式での、近藤ゆきさんの送辞、そして、近藤彪真さんの答辞、両方に共通していたこと、それは、1年間「JFY」の精神を意識して生活してきたこと、そしてこれからも、その精神を支えとしていきたいことがはっきりと述べられていたこと。私は感動しました。

是非、皆さんに伝えたいです。これからの350日、「JFY」の精神を柱にしなが、自分と能代二中の「アップデート」、更には「アップグレード」に挑戦してほしいのです。アップデートは修正、アップグレードはもう少し進化の意味合いが強いですよね。「こうしたら学級や学校がもっと楽しくなる」「みんなが安心して生活できる学校になる」「自分は勉強ができるようになる」「部活動で成長できる」ということを自分で考えて、授業や家庭学習、生徒会活動や三大行事等の「アップグレード」を目指してください。主人公は誰ですか？先生方ではなく、あなたたち、生徒の皆さんです。

✿ミラノ・コルティナオリンピック、パラリンピックの年の卒業生たちに 幸あれ！ ✿

## ＜卒業式の思い出から＞



## 令和7年度 離任式

このたびの定期人事異動により、本日の離任式で、11名の教職員を送り出しました。これまでお世話になった保護者の皆様や地域の皆様に、感謝の思いを話しておりましたのでお伝えします。留任の私たちは、新しく転入する職員とともに力を合わせ、保護者及び地域の皆様とともに、我が二中の発展に努力して参る決意ですので、引き続き御支援をよろしくお願いいたします。